

取扱説明書

DuraVision[®] FDF1907W ^{カラー液晶モニター}

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書および使用上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

- モニターの設置 / 接続については、セットアップガイドを参照してください。
- 取扱説明書を含む最新の製品情報は、当社のWebサイトから確認できます。

www.eizo.co.jp

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご 確認ください。

- 1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づ きの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4. この製品の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわ らず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この製品について

使用について

- この製品は、監視カメラ画像表示用途に適しています。
- ・製品の仕様は販売地域により異なります。販売地域外での使用に関して、当社は一切責 任を負いかねます。

This product has been adjusted specifically for use in the region to which it was originally shipped. If the product is used outside the region, it may not operate as specified in the specifications.

- 本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。
- 本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。
- この製品には、当社別売オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

液晶パネルについて

- モニターの表示が安定するまでに、約30分(当社測定条件による)かかります。モニターの調整は電源を入れて30分以上経過するまでお待ちください。
- 長時間使用することによる画面品位の劣化を抑え、長くご使用いただくには、輝度を下 げて使用することをお勧めします。
- 同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として残ることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。表示する画像によっては、短い時間でも残像が残ることがあります。その場合、画像を変更したり、数時間電源を切った状態にすると、解消されることがあります。
- 表示状態を長時間続けると、表示面にシミやムラ、焼き付きが発生する場合がありますのでご注意ください。モニターを長くお使いいただくため、定期的にモニターの電源をオフにすることをお勧めします。
- 液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する 画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、有効ドット数の 割合は99.9994%以上です。
- 液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。長時間連続使用など、ご使用状態によっては、バックライトの寿命が早まり、交換が必要となる場合があります。
 画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 液晶パネルの表面や外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するな ど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル 面に圧力を加えたままにしておくと、液晶の劣化や、液晶パネルの破損などにつながる 恐れがあります。(液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒 い画像を表示すると解消されることがあります。)

 液晶パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてく ださい。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷 が入りますのでご注意ください。

設置について

- ラッカー系の塗料を使用した机にこの製品を置くと、スタンドの底面に使用しているゴムの成分により、色が付着する場合があります。ご使用前にご確認ください。
- この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたり、温度が低い部屋から高い部屋に移動したりすると、製品の表面や内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。
- モニターを筐体に組み込む際は、モニター内部や液晶パネルに静電気の影響を与えることがありますので、アースを必ず取ってください。

クリーニング

- この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなう ことをお勧めします。
- 製品に付いた汚れは、少量の水や、水で薄めた中性洗剤をしめらせた柔らかい布を使って、やさしく拭き取ってください。

注意点

- シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、製品をいためるため絶対に使用しないでく ださい。
- ・ 消毒のためにアルコールなどの薬品を使用すると、ひび割れ、光沢の変化、変色、色あせ、表示画質の劣化などにつながる恐れがあります。ご使用の際は次の点に注意してください。
 - 製品に薬品を直接吹き付けないでください。
 - 薬液含浸済のウエットワイパー類は液量が多いことがありますので使用をお控えください。
 - 製品の隙間や内部に薬品が入らないようにしてください。
- クリーニングおよび消毒の詳細は、当社Webサイトをご確認ください。
 確認方法:www.eizo.co.jpにアクセスし、サイト内検索ボックスに「消毒」と入力して検索

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に 応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってく ださい。
- ・ 画面は、適切な距離および角度でご覧ください。

目次

	この製品について	3
	使用について	. 3
	液晶パネルについて	. 3
	設置について	. 4
	クリーニング	. 4
	モニターを快適にご使用いただくために	4
1	はじめに	7
	1.1 特長	. 7
	1.2 各部の名称と機能	. 8
	1.2.1 前面	. 8
	1.2.2 背面	9
2	基本の調整 / 設定	10
	2.1 スイッチの操作方法	10
	2.2 入力信号を切り替える	. 10
	2.3 明るさを調整する	. 11
	2.4 音量を調整する	. 11
3	詳細な調整 / 設定	12
	3.1 設定メニューの基本操作方法	. 12
	3.2 設定メニューの各機能	. 13
	3.2.1 カラー調整	. 13
	3.2.2 信号設定	. 16
	3.2.3 本体設定	. 20
	3.2.4 言語選択	. 21
	3.2.5 インフォメーション	21
4	管理者向け設定	22
	4.1 「Administrator Settings」メニューの基本操作方法	22
	4.2 「Administrator Settings」メニューの各機能	23
5	こんなときは	25
	5.1 画面が表示されない場合	. 25
	5.2 画面に関する症状(デジタル、アナログ共通)	26
	5.3 画面に関する症状(アナログのみ)	, 27
	5.4 その他の症状	28
6	ご参考に	29
	6.1 アーム取り付け方法	. 29
	6.2 複数のコンピュータを接続する	. 30
7	仕様	32
	7.1 仕様一覧	. 32
	7.1.1 液晶パネル	32

7.1.2	映像信号	32
7.1.3	音声	33
7.1.4	電源	33
7.1.5	機構	33
7.1.6	動作環境条件	33
7.1.7	輸送 / 保存環境条件	33
対応解	像度	34
••••••		35
商標		35
ライセ	ンス	35
ターサー	-ビス	36
保証書	について	36
製品に	関するお問い合わせ	36
点検/	修理に関するお問い合わせ	36
製品回	収、リサイクルシステムについて	36
	7.1.2 7.1.3 7.1.4 7.1.5 7.1.6 7.1.7 応 標イサ証品検品 の一番に/回	7.1.2 映像信号

1 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。 この製品の付属品についてはセットアップガイドを参照してください。

1.1 特長

- 18.5型ワイド画面
- 解像度1920×1080対応
- ・ 3系統の入力端子を装備
 HDMI、DisplayPort[™]、D-Sub15ピン(ミニ)の3系統の映像入力端子を搭載しているため、さまざまな外部機器と接続できます。
- ・ HDCP(著作権保護技術)により保護されたコンテンツを表示可能
- ・24時間連続使用で2年間の長期保証
- ・ 19インチラック取付金具「AR-05-X(別売オプション)」に対応 AR-05-Xは、セキュリティルームやサーバールームなどのラックに取り付けるための専 用金具です。組み立てが不要で簡単に取り付けることができ、スピーカーの音がクリア に聞こえる構造です。詳細は、当社のWebサイトを参照してください。 (www.eizo.co.jp)

1.2 各部の名称と機能

1.2.1 前面



••		
2.	電源(也)スイッチ	電源のオン / オフを切り替えます。
3.	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。
		青:画面表示
		橙:省電力モード
		消灯:主電源オフ / 電源オフ

1.2.2 背面



^{※1} この製品はスタンド部分を取り外すことによって、別のスタンドやアームに取り付けることが可能になります。

2 基本の調整 / 設定

この章では、モニター前面のスイッチを押すことで調整 / 設定できる基本の機能を説明します。

設定メニューを使って詳細に調整 / 設定する方法については、3 詳細な調整 / 設定 [P. 12] を参照してください。

2.1 スイッチの操作方法

いずれかのスイッチを押します(①を除く)。
 画面に操作ガイドが表示されます。



- 2. 調整 / 設定したいスイッチを押します。
 調整 / 設定メニューが表示されます。
 (サブメニューが表示される場合もあります。その場合は、▲ で調整 / 設定したい
 項目を選択し、 を選択します。)
- 3. 各スイッチで調整/設定し、 ✓を選択して確定します。

4. ×を選択してメニューを終了します。

2.2 入力信号を切り替える

モニターに複数の信号を入力している場合、画面に表示する信号を切り替えることができ ます。



2.3 明るさを調整する

設定値:「0」~「100」

設置環境やお好みに合わせて、画面の明るさを調整できます。

バックライト(液晶パネル背面の光源)の明るさを変化させて、画面の明るさを調整しま す。



2.4 音量を調整する

設定値:「0」~「30」 スピーカーの音量を、個別に設定することができます。



3 詳細な調整/設定

この章では、設定メニューを使ってモニターを詳細に調整 / 設定する方法を説明します。 基本的な機能については、2 基本の調整 / 設定 [P. 10]を参照してください。

3.1 設定メニューの基本操作方法

- いずれかのスイッチを押します(**心**を除く)。 操作ガイドが表示されます。
- 2. ■を選択します。
 設定メニューが表示されます。



3. ▲ ▼で、調整 / 設定したいメニューを選択し、 ▼を選択します。 サブメニューが表示されます。

	カラー調整		
ブライトネス	[100]
コントラスト	[- Miles - 1]
色温度	[372]
ガンマ	[- 14]
詳細設定			
リセット			

4. ▲ ▼で、調整 / 設定したいメニューを選択し、 ▼を選択します。
 調整 / 設定メニューが表示されます。



- S. ▲ ■または で、調整 / 設定し、 ■を選択して確定します。
 サブメニューが表示されます。
 調整 / 設定中に ■を選択すると、調整 / 設定を中止して変更前の状態に戻ります。
- 6. 区を数回選択すると、設定メニューが終了します。

3.2 設定メニューの各機能

3.2.1 カラー調整

カラーモードの設定状態を、お好みに合わせて調整できます。

]
]
]

注意点

- ・モニターの表示が安定するまでに、約30分かかります。モニターの調整は電源を入れて30分以 上経過するまでお待ちください。
- ・モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色味を近づけるには、次の手順で調整してください。
- 1. それぞれのモニターに白い画面を表示する。
- 2. いずれか1台のモニターを基準に視覚的に判断しながら、「ブライトネス」「色温度」「ゲイン」を微調整する。

ブライトネス

設定値:「0」~「100」

バックライト(液晶パネル背面の光源)の明るさを変化させて、画面の明るさを調整しま す。

参考

・ブライトネスが100でも暗いと感じた場合はコントラスト調整をおこなってください。

コントラスト

設定値:「0」~「100」 ビデオ信号のレベルを変化させて、画面の明るさを調整します。

参考

・コントラストが50のときに、すべての色階調を表示します。

- ・画面の明るさは、初めに、階調特性を損なうことのないブライトネスで調整することをお勧めします。
- ・コントラスト調整は次のような場合に使用してください。

- ブライトネスが100でも画面が暗いと感じたとき。(コントラストを50以上に設定します。)

色温度

設定値:「オフ」/「4000K」~「10000K」(500K単位、9300K含む) 色温度を調整します。

通常「白」または「黒」の色合いを数値的に表現するときに用いられるもので、K:Kelvin (ケルビン)という単位で表します。

炎の温度と同様に、画面は色温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されま す。また、色温度の設定値ごとにゲインのプリセット値が設定されています。

参考

•「K」表示は調整の目安としてご利用ください。

• 「ゲイン」でさらに詳細な調整が可能です(詳細設定 - ゲイン [P. 15]参照)。

・「オフ」で液晶パネル本来の色(ゲインの値はRGB各100)になります。

・ゲインの値を変更すると、色温度は「オフ」になります。

ガンマ

設定値:「1.8」/「2.0」/「2.2」/「2.4」

ガンマ値を調整します。

モニターは入力信号のビデオレベルによって明るさが変化しますが、この変化率は入力信号と単純な比例関係にありません。そのため入力信号と明るさの関係が一定の関係になるよう制御をおこなうことをガンマ補正といいます。

詳細設定 - オーバードライブ

設定値:「強」/「標準」/「オフ」 モニターの用途に応じて、オーバードライブの強さを設定することができます。 動画を表示する場合は、「強」にすることで、残像感を低減します。

参考

表示解像度や画面拡大 [P. 16]の設定によっては、オーバードライブが「オフ」になる場合があります。

詳細設定 - 色合い

設定値:「-50」~「50」 色合いを調整します。

参考

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

詳細設定 - 色の濃さ

設定値:「-50」~「50」 色の濃さを調整します。

参考

• この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

・最小値(-50)で白黒の画面となります。

詳細設定 - ゲイン

設定値:「0」~「100」

色を構成する赤、緑、青のそれぞれの明るさをゲインと呼びます。これを調整すること で、「白」の色調を変更することができます。

参考

- この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。
- ・色温度の値に応じてゲインの値が変わります。
- ・ゲインの値を変更すると、色温度は「オフ」になります。

リセット

カラー調整値を初期設定に戻します。

3.2.2 信号設定

画面の表示サイズやカラーフォーマットなど、入力信号の詳細を設定します。

・ HDMI / DisplayPort信号入力の場合

信号設定(DisplayPort)					
画面拡大	[7.3.4.2.1.法書館]		
シャープネス	[10 E)		
カラーフォーマット	[]		
入力レンジ	[]		
音源	[Replacify 1]		

• D-Sub入力の場合

(2	信号設定 (D-SUB)			
画面拡大	- アルベクト注意	E]		自
シャープネス	[📕]		自
音源	[3896893289]			クロ
アナログ調整				フ:
				水
				垂

	アナログ調整		
自動画面調整			
自動レンジ調整			
クロック	[1000]
フェーズ	[- 26]
水平ポジション			
垂直ポジション			

設定できる機能は、入力信号により異なります。

〇:設定可、一:設定不可

機能	入力信号		
	HDMI	DisplayPort	D-SUB
画面拡大	0	0	0
シャープネス	0	0	0
カラーフォーマット	0	0	_
入力レンジ	0	0	—
音源	0	0	_
アナログ調整	_	_	0

画面拡大

設定値:「自動^{**1}」/「フルスクリーン」/「アスペクト比固定」/「等倍」 **1 HDMI[®]信号入力の場合のみ有効

モニター画面に表示するサイズを切り替えることができます。

- 「自動」
 コンピュータから送信されてくるアスペクト比情報と解像度情報に応じて、自動的に表示サイズを切り替えます。
- 「フルスクリーン」
 画面全体に画像を表示します。ただし、表示画像の縦横比が固定されないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。

・「アスペクト比固定」

画面全体に画像を表示します。ただし、表示画像の縦横比が固定されるため、水平、垂 直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。

・「等倍」

設定した解像度のまま、または入力信号のままの大きさで画像が表示されます。



シャープネス

設定値: 「-2」~「2」

低解像度を画面拡大(「フルスクリーン」または「アスペクト比固定」)で表示した場合、表示された画像の文字や線が、ぼやけて見える場合があります。このぼやけを軽減することができます。

参考

 表示解像度によってはシャープネスを設定する必要はありません。(「シャープネス」を選択 することはできません。)

・表示解像度によっては設定変更による違いが分かりづらい場合があります。

カラーフォーマット

設定値:「自動」/「YUV 4:2:2^{**1}」/「YUV 4:4:4^{**1}」/「YUV^{**2}」/「RGB」 **¹ HDMI信号入力の場合のみ有効 **² DisplayPort信号入力の場合のみ有効 入力された信号のカラーフォーマットを指定できます。 正しい色が表示できない場合に、設定を変更してみてください。

入力レンジ

設定値:「自動」/「フル」/「リミテッド」 映像再生機器によっては、モニターに出力する信号のビデオレベルの黒および白が制限さ れていることがあります。このような信号をリミテッドレンジといいます。一方で、制限 されていない信号をフルレンジといいます。

「自動」

入力信号の輝度レンジを自動的に判別し、適切に表示します(推奨設定)。映像再生機器によっては、リミテッドレンジ、フルレンジをモニターが正しく判別できない場合があります。その場合、「フル」または「リミテッド」を選択することで、適切な表示にすることができます。

・「フル」

フルレンジの信号の場合に選択します。黒も白もつぶれている場合に選択すると、適切 な表示になります。

「リミテッド」
 リミテッドレンジの信号の場合に選択します。黒が淡く、白がくすんで表示される場合
 に選択すると、信号の出力レンジを0~255に拡張し、適切な表示になります。

参考

「カラーフォーマット」で「YUV」を選択すると、設定が「リミテッド」に固定されます。また、「自動」を選択しているときでも、モニターがYUVと判別した場合は、設定が「リミテッド」に固定されます。

音源

設定値:「ステレオミニジャック」 / 「HDMI^{**1}」 / 「DisplayPort^{**2}」 ^{※1} HDMI信号入力の場合のみ有効

※2 DisplayPort信号入力の場合のみ有効

HDMI信号入力時またはDisplayPort信号入力時の音源を切り替えることができます。

参考

・音声信号を含まないHDMI信号入力時およびD-Sub信号入力時は、設定が「ステレオミニジャック」に固定されます。

アナログ調整 - 自動画面調整

画面のちらつき、表示位置、サイズを自動調整することができます。「自動画面調整」を 選択すると、メッセージが表示されますので、「はい」を選択してください。

参考

- ・ 自動画面調整機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作しま す。次のような場合には、正しく動作しません。
 - コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合
 - - 壁紙など背景を黒で使用している場合
 また、一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
- モニターに初めて信号を入力した場合、またはこれまでに表示したことのない解像度や垂直走 査周波数、水平走査周波数に変更した場合は、自動的に調整されます(解像度が800×600 (SVGA)以上の信号のみ)。

アナログ調整 - 自動レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調(0~255)を表示できるように自動調整でき ます。「自動レンジ調整」を選択すると、メッセージが表示されますので、「はい」を選 択してください。

アナログ調整 - クロック

画面の縦線や画面の一部に見られるちらつきを軽減できます。



参考

・ 設定が合ったポイントを見逃しやすいので、細かく調整してください。

アナログ調整 - フェーズ

画面全体のちらつきやにじみを軽減できます。



参考

- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくならないものがあります。
- ・設定後、画面に縦縞が現れた場合は、再度「クロック」を調整してください。

アナログ調整-水平ポジション/垂直ポジション

画面の表示位置(水平、垂直)を調整できます。



参考

液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は1箇所です。
 ポジション調整とは画像を正しい位置に移動するための調整です。

3.2.3 本体設定

使用環境やお好みに合わせて、モニター本体の設定をおこないます。

	本体設定		
スタンバイモード	[]
ランプ輝度 オールリセット	[ĩ]

スタンバイモード

設定値:「オン」 / 「オフ」

コンピュータの状態と連動して、モニターをスタンバイ(省電力)モードにすることがで きます。

信号が入力されなくなったことを検出してから、約15秒後にスタンバイモードに移行します。

スタンバイモードに移行すると、画面が非表示になり、音声も出力されません。

- スタンバイモードからの復帰方法
 - モニター前面の操作スイッチ(①を除く)を押す
 - モニターに信号が入力される

参考

・スタンバイモードの移行の5秒前になると、移行をお知らせするメッセージが表示されます。

 モニターを使用しないときは、主電源を切るか、電源プラグを抜くことで電力が消費されなく なります。

ランプ輝度

設定値: 「1」~「7」/「オフ」

電源ランプの明るさを設定することができます。値が大きいほど電源ランプは明るく点灯 し、小さいほど暗くなります。「オフ」では電源ランプは消灯した状態です。(初期設 定:4)

オールリセット

次の設定を除く、すべての設定内容を初期設定に戻します。

• 「Administrator Settings」メニュー内の設定

3.2.4 言語選択

設定値:「英語」/「ドイツ語」/「フランス語」/「スペイン語」/「イタリア語」/ 「スウェーデン語」/「日本語」/「簡体中国語」/「繁体中国語」 メニューやメッセージの表示言語を選択することができます。



注意点

・「Administrator Settings」メニューの表示言語(英語)は変更されません。

3.2.5 インフォメーション

モニターの情報(製品名、製造番号(S/N)、ファームウェアバージョン、使用時間)と、 入力信号の情報を確認できます。

例:

インフォメーシ	ョン (DisplayPort)
DuraVision	S/N: 00000001
バージョン	00000-00000
使用時間(h)	0
入力信号	— — × — —
	fH: . kHz
	fV: . Hz
	fD: . MHz

4 管理者向け設定

この章では、「Administrator Settings」メニューを使ってモニターの動作を設定する方法 を説明します。

4.1 「Administrator Settings」メニューの基本操作方法

- 1. **し**を押して、モニターの電源を切ります。
- 2. 一番左側のスイッチを押しながら、 (しを2秒以上押してモニターの電源を入れます。



「Administrator Settings」メニューが表示されます。

Administrator Settings				
Auto Input Detection	[011]	
Compatibility Mode	[01]	
On-Screen Logo	[- 19 E]	
Key Lock	[699]	
Factory Reset				
Apply				

3. ▲ ▼で、設定したい項目を選択し、 ▼を選択します。
 調整 / 設定メニューが表示されます。



- 4. < ≥ で、設定し、 <
 ✓ を選択します。
 「Administrator Settings」メニューが表示されます。
- 「Apply」を選択し、
 ●を選択します。
 設定が確定し、「Administrator Settings」メニューが終了します。

注意点

・「Administrator Settings」メニューの言語(英語)は変更できません。

4.2 「Administrator Settings」メニューの各機能

Administrator Settings				
Auto Input Detection	[1011]	
Compatibility Mode	[1011]	
On-Screen Logo	[56 E]	
Key Lock	[1979]	
Factory Reset				
Арріу				

Auto Input Detection

設定値:「On」 / 「Off」

信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示することができます。

• 「On」

複数のコンピュータを接続している場合に、特定のコンピュータが省電力モードに入ったりモニターへの入力信号が失われたときは、信号が入力されている他のコネクタに自動的に切り替わります。

• 「Off」

入力信号の選択を手動でおこなう場合、この設定にします。モニター前面の操作スイッチ(回)で、表示する信号を選択してください(2.2入力信号を切り替える [P. 10]参照)。

参考

• この機能が「On」に設定されている場合は、すべてのコンピュータから信号が入力されなくなったときのみ、モニターの省電力機能が動作します。

Compatibility Mode

設定值:「On」/「Off」

次の現象を回避したい場合は、この機能を「On」に設定してください。

- モニターの電源をオフ / オンした場合や省電力モードからの復帰時に、ウィンドウやアイコンの位置がずれる。
- マウスやキーボード操作をしてもコンピュータがスリープから復帰しない。

On-Screen Logo

設定値:「On」/「Off」 この製品の主電源スイッチを入れて、最初に電源スイッチをオンすると、画面にEIZOロゴ が表示されます。その後の電源スイッチのオフ/オンでは表示されません。 この機能を「Off」に設定すると、EIZOロゴを非表示にすることができます。

Key Lock

設定値:「Off」 / 「Menu」 / 「All」 設定した状態を変更できないように、モニター前面の操作スイッチをロックすることがで きます。

- 「Off」(初期設定) すべてのスイッチが有効です。
- ・「Menu」 ■スイッチをロックします。
- 「All」
 電源スイッチを除くすべてのスイッチをロックします。

Factory Reset

お買い上げ時の設定に戻します。

5 こんなときは

5.1 画面が表示されない場合

電源ランプが点灯しない

- 電源コードは正しく接続されていますか。
- ・ 背面の主電源スイッチを入れてください。
- ・ **し**を押してください。
- ・ 背面の主電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。

電源ランプが点灯:青色

 ・設定メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」、「ゲイン」の各調整値を上げて みてください(カラー調整[P.13]参照)。

電源ランプが点灯:橙色

- 入力信号を切り替えてみてください。
- 「Administrator Settings」メニューの「Compatibility Mode」で、設定を「On」にしてください(Compatibility Mode [P. 23]参照)。
- マウス、キーボードを操作してみてください。
- コンピュータの電源は入っていますか。
- ・ 背面の主電源スイッチを切り、再度電源を入れてみてください。

画面に「入力信号無し」のメッセージが表示される

例:

DisplayPort 入力信号無し

- コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、上のような画面が表示されることがあります。
- コンピュータの電源は入っていますか。
- ・信号ケーブルは正しく接続されていますか。選択している入力信号のコネクタに信号ケ ーブルを接続してください。
- 入力信号を切り替えてみてください。
- ・ 背面の主電源スイッチを切り、再度電源を入れてみてください。
- 「Administrator Settings」メニューの「Auto Input Detection」の設定を「Off」にして、手動で入力信号を切り替えてみてください(Auto Input Detection [P. 23]参照)。

画面に「信号エラー」のメッセージが表示される

例:



- コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか(7.2対応解像度 [P.34]参照)。
- コンピュータを再起動してみてください。
- ・ グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細 はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

5.2 画面に関する症状(デジタル、アナログ共通)

画面が明るすぎる / 暗すぎる

 ・設定メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」を調整してください(カラー調整 [P.13]参照)。(液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。)

文字や画像がぼやけて見える

- コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか(7.2対応解像度[P.34]参照)。コンピュータの設定を変更する方法については、当社Webサイトをご確認ください(確認方法:www.eizo.co.jpにアクセスし、サイト内検索ボックスに「表示設定」と入力して検索)。
- ・ 推奨解像度以外の解像度で表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える 場合があります。設定メニューの「シャープネス」で調整してみてください(シャープ ネス [P. 17]参照)。
- OSの拡大表示の設定を「100%」にしてみてください。複数のモニターを使用している 場合は、すべてのモニターの拡大表示の設定を「100%」にしてみてください。

残像が現れる

- この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することをできるだけ避けることをお勧めします。
- 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーやスリープ機能
 を使用してください。
- 表示する画像によっては、短い時間でも残像が見えることがあります。その場合、画像
 を変更したり、数時間電源を切った状態にすると、解消されることがあります。

|画面に緑、赤、青、白のドットが残る / 点灯しないドットが残る

• これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。

画面上に干渉縞が見られる / 液晶パネルを押した跡が消えない

 ・ 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることが あります。

画面にノイズが現れる

- ・ 設定メニューの「オーバードライブ」の設定を「オフ」にしてみてください(詳細設定 - オーバードライブ [P. 14]参照)。
- ・ HDCP方式の信号を入力した場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。

電源のオフ / オン時や省電力モードからの復帰時に、ウィンドウやアイコンの位置 がずれる

「Administrator Settings」メニューの「Compatibility Mode」で、設定を「On」にしてください(Compatibility Mode [P. 23]参照)。

画面の色がおかしい

- ・設定メニューの「カラーフォーマット」を変更してみてください(カラーフォーマット [P. 17]参照)。
- ・ 設定メニューの「自動レンジ調整」をおこなってください(アナログ調整 自動レンジ 調整 [P. 18]参照)。

画面全体に画像が表示されない

- ・ 設定メニューの「画面拡大」を変更してみてください(画面拡大 [P. 16]参照)。
- コンピュータの解像度の設定がモニターの解像度と一致しているか確認してください。

5.3 画面に関する症状(アナログのみ)

画面がずれている



- ・ 設定メニューの「水平ポジション」「垂直ポジション」で画像の位置を合わせてください(アナログ調整 水平ポジション / 垂直ポジション [P. 19]参照)。
- ・ グラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その 機能を使用して調整してください。

画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている



・ 設定メニューの「クロック」で調整してみてください(アナログ調整 - クロック [P. 19] 参照)。

画面全体がちらつく、にじむように見える



・設定メニューの「フェーズ」で調整してみてください(アナログ調整 - フェーズ [P. 19] 参照)。

5.4 その他の症状

設定メニューが表示できない

操作スイッチのロックが機能していないか確認してみてください(Key Lock [P. 24]参照)。

設定メニューの項目が選択できない

・ グレーの文字で表示されている項目は、変更できません。

音声が出ない

- 音量が「0」になっていませんか。
- ・ コンピュータおよび音声を再生しているソフトウェアの設定を確認してください。
- DisplayPort信号入力時およびHDMI信号入力時は「音源」の設定を確認してみてください(音源 [P. 18]参照)。
- D-Sub入力時はステレオミニジャックケーブル(市販品)が接続されているか確認して ください。

電源ランプが点滅する(橙色、青色)

- コンピュータをDisplayPortコネクタに接続している場合に、この症状が発生すること があります。当社指定の信号ケーブルで接続し、モニターの電源を入れ直してみてく ださい。
- 背面の主電源スイッチを切り、もう一度スイッチを入れてみてください。

マウスやキーボード操作をしてもコンピュータがスリープから復帰しない

「Administrator Settings」メニューの「Compatibility Mode」で、設定を「On」にしてください(Compatibility Mode [P. 23]参照)。

6 ご参考に

6.1 アーム取り付け方法

この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム(またはオプション スタンド)に取り付けることが可能になります。対応しているオプションアーム(または オプションスタンド)については、当社のWebサイトを参照してください。

(www.eizo.co.jp)

アームまたはスタンド取り付け時の設置可能な方向および可動範囲(チルト角)は次のと おりです。

• 設置方向



• 可動範囲 (チルト角)



注意点

- ・取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、次の点をアームまたはスタンドメーカーに ご確認の上、VESA規格準拠のものを選択してください。
 - 取り付け部のねじ穴間隔:100 mm×100 mm
 - プレート部の厚み:2.6 mm
 - 許容質量:モニター本体の質量(スタンドなし)とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合、取り付けには次のねじをご使用ください。
 本体部分とスタンドを固定しているねじ(黒色:M4×12)
- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- モニターおよびアームまたはスタンドは重いため、落としたりするとけがや故障の原因になり ます。
- ・ 定期的にねじの締め付けを確認してください。締め付けが不十分な場合、モニターが外れ、け がや故障の原因になります。
- 1. 液晶パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、液晶パ ネル面を下に向けて置きます。

- スタンド部分を取り外します。
 別途ドライバを準備ください。
 ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじを取り外します。
- 3. モニターにアーム(またはスタンド)を取り付けます。 アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のねじを使って取り付けます。

6.2 複数のコンピュータを接続する

この製品は、複数のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。 接続例



参考

- ・モニター前面の操作スイッチ(回)で表示する入力信号を選択できます。詳細は2.2入力信号 を切り替える [P. 10]を参照してください。
- ・信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示する機能を搭載しています。詳細はAuto Input Detection [P. 23]を参照してください。

7|仕様

7 仕様

7.1 仕様一覧

7.1.1 液晶パネル

種類		IPS(アンチグレア)	
バックライト		LED	
サイズ		18.5型(47.0 cm)	
解像度		1920ドット×1080ライン	
表示面積(横×縦)		409.0 mm×230.0 mm	
画素ピッチ		0.213 mm×0.213 mm	
表示色	8 bitカラー	1677万色	
現野角(水平 / 垂直、標準値) 178		178° / 178°	
輝度(標準値)		350 cd/m ²	
コントラスト比(標準値)	1100 : 1	
応答速度(標準値)	中間階調域	14 ms(オーバードライブ設定:標準)	
		10 ms(オーバードライブ設定:強)	

7.1.2 映像信号

入力端子		DisplayPort(HDCP 1.3対応)×1
		HDMI(HDCP 1.4対応) ^{※1} ×1
		D-Sub15ピン(ミニ)×1
デジタル走査周波数 ^{*2} DisplayPort		水平:31 kHz~68 kHz
		垂直:59 Hz~61 Hz(720×400:69 Hz~71 Hz)
	HDMI	水平:15 kHz~68 kHz
		垂直:59 Hz~61 Hz(720×400:69 Hz~71 Hz)
アナログ走査周波数 ^{**2}	D-Sub	水平:31 kHz~81 kHz
		垂直:55 Hz~76 Hz
フレーム同期モード		49 Hz~61 Hz
ドットクロック (最大)	DisplayPort	148.5 MHz
	HDMI	148.5 MHz
	D-Sub	148.5 MHz
同期信号(アナログのる	<i>4</i>)	H/Vセパレート、正/負極性

※1 HDMI CEC機能(相互制御機能)には対応していません。

※2 解像度により対応可能な垂直走査周波数は異なります(7.2 対応解像度 [P.34]参照)。

7.1.3 音声

音声入力フォーマット	DisplayPort	2chリニアPCM(32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz)
	HDMI	2chリニアPCM(32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz)
スピーカー		2 W+2 W
入力端子		ステレオミニジャック×1
		DisplayPort×1(映像信号と共用)
		HDMI×1(映像信号と共用)

7.1.4 電源

電源入力	AC 100 - 240 V \pm 10 %, 50 / 60 Hz, 0.65 - 0.35 A
最大消費電力	35 W以下
スタンバイモード消費電力	0.5 W以下 ^{**1}
オフモード消費電力	0.5 W以下 ^{**1}

**1 「Administrator Settings」メニューの「Compatibility Mode」:「Off」、外部負荷非接続、製品 初期設定

7.1.5 機構

外観寸法(幅×高さ×奥行)	439.5 mm×365.8 mm×205.0 mm(チルト角度 30°時)	
	439.5 mm×344.1 mm×205.0 mm(チルト角度 0°時)	
外観寸法(幅×高さ×奥行)(モニター部)	439.5 mm×260.6 mm×48.4 mm	
質量	約4.7 kg	
質量(モニター部)	約3.1 kg	
チルト	上30° 、下0°	

7.1.6 動作環境条件

温度	0 °C~40 °C	
湿度	20 %~80 %(R.H.、結露なきこと)	
気圧	540 hPa~1060 hPa	

7.1.7 輸送/保存環境条件

温度	-20 °C~60 °C
湿度	10 %~90 % (R.H.、結露なきこと)
気圧	200 hPa~1060 hPa

7 | 仕様

7.2 対応解像度

この製品は次の解像度に対応しています。

〇:対応、一:非対応

解像度	垂直走査周波数 (Hz)	DisplayPort	HDMI	D-Sub
640×480	59.940	0	0	0
640×480	60.000	0	0	_
640×480	72.809	—	_	0
640×480	75.000	—	—	0
720×400	70.087	0	0	0
720×480	59.940	0	0	_
720×480	60.000	0	0	_
800×600	56.250	_	_	0
800×600	60.317	0	0	0
800×600	72.188	_	_	0
800×600	75.000	_	_	0
1024×768	60.004	0	0	0
1024×768	70.069	_	_	0
1024×768	75.029	_	—	0
1280×720	59.940	0	0	_
1280×720	60.000	0	0	0
1366×768	59.790	0	0	0
1920×1080	59.940	0	0	_
1920×1080	60.000	0	0	0

参考

・スキャン方式はプログレッシブにのみ対応しています。

付録

商標

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Incの商標または登録商標です。 DisplayPort、DisplayPortコンプライアンスロゴは、Video Electronics Standards

Associationの米国およびその他の国における商標です。

SuperSpeed USB Trident LogoはUSB Implementers Forum, Inc.の登録商標です。

SuperSpeed USB Power Delivery Trident LogoはUSB Implementers Forum, Inc.の商標です。

SS←[

USB Type-C、USB-CはUSB Implementers Forum, Incの登録商標です。

DICOMは、National Electrical Manufacturers Associationが所有する、医用情報のデジタル 通信に関する規格の登録商標です。

Kensington、MicrosaverはACCO Brands Corporationの登録商標です。

ThunderboltはIntel Corporationの米国および/またはその他の国における商標です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

AdobeはAdobe(アドビ)の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、macOS、Mac OS、OS X、macOS Sierra、Macintosh、ColorSyncはApple Inc.の商 標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、CuratOR、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、 RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国に おける登録商標です。

ColorEdge Tablet Controller、ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、 EIZO Monitor Configurator、EIZO ScreenSlicer、G-Ignition、i・Sound、 Quick Color Match、RadiLight、Re/Vue、SafeGuard、Screen Administrator、 Screen InStyle、ScreenCleaner、UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。 その他の会社名、商品名およびロゴマークは所有者の商標または登録商標です。

ライセンス

この製品に使用されているオープンソースソフトウェアのライセンス情報は www.eizoglobal.com/support/oss/に掲載されています。 この製品上で表示される文字には、リコーインダストリアルソリューションズ株式会社が 制作したビットマップフォントを使用しています。

アフターサービス

保証書について

この製品の保証書はセットアップガイドにあります。必要事項をご記入の上、購入日が分 かる書類(レシートなど)とともに保管してください。

製品に関するお問い合わせ

製品の機能説明や操作方法に関するご相談を受け付けております。 お問い合わせの際は、事前に製品の取扱説明書やWebサイトのFAQ、互換性情報をご確認 の上、下記Webサイトの問合せ窓口からご相談ください。 www.eizo.co.jp/support/product/inquiry/

点検/修理に関するお問い合わせ

製品の点検や修理に関するご相談を受け付けております。 点検/修理をご希望の際は、下記Webサイトの修理申込みフォームからご依頼ください。 お申込みの混雑状況によっては、お時間をいただく場合がございますのでご了承ください。

www.eizo.co.jp/support/after/

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定さ れており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。 当社製品は、一般社団法人「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。 回収を希望されるお客様は下記Webサイトからお申し込みください。 www.eizo.co.jp/support/recycle/

※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。



00N0N623AZ UM-FDF1907W 1st Edition – July, 2025

Copyright © 2025 EIZO Corporation. All rights reserved.